



新たな出発

# 二十歳のつどい

101人が参加

1月11日、二十歳を祝う「芦屋町二十歳のつどい」が総合体育館で行われました。今年度二十歳になったのは、平成17年4月2日から18年4月1日までに生まれた皆さんで、町内外から出席しました。

第1部の記念式典で貝掛町長は「もし、これから壁に突き当たったり、逆境に直面したときに思い出してほしいです。大いなる何かが、皆さんを育てようとする逆境であることを」と式辞を述べました。

二十歳を代表して誓いの言葉を述べた大坪洋介さんは、「これから先の人生においても、予期せぬ出来事や困難に直面することがあると思います。そのような時こそ、目を背けることなく前を向き、自分の判断に責任を持ち、周囲への思いやりを忘れない人でありたいと考えています」と話していました。

第2部では恩師との交流会が行われました。二十歳の皆さんは、お世話になった先生たちと懐かしそうに昔の思い出を語ったり、近況報告をして激励の言葉をもらったりしていました。

Q. 抱負や夢



